

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和57年6月14日

第10報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	40		
(藍) <i>Anabaena macrospora</i> *	20		
(藍) <i>Anabaena</i> sp.*	140		○
(藍) <i>Phormidium tenue</i> *	720	◎	
(珪) <i>Melosira italica</i>	60		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	80		
(珪) <i>Synedra acus</i>	80		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	40		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	80		
(渦) <i>Peridinium</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	80		
(緑) <i>Dictyosphaerium Ehrenbergianum</i>	320		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	640		
(緑) <i>Actinastrum hantzschii</i>	720	◎	
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	80		
(緑) <i>Mougeotia</i> sp.	180		◎
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	20		
(緑) <i>Staurastrum</i> sp.	20		
(藍) 藍藻綱	920	27.5	13.9
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	340	10.2	4.8
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.6	1.2
(褐) 褐色鞭毛藻綱	80	2.4	1.7
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1980	59.3	78.3
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	3340	総体積	7.84E+06
種 類 数	18	( $\mu\text{m}^3$ )	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし \* 印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
藍藻綱	<i>Phormidium tenue</i> *	720

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Actinastrum hantzschii</i>	720

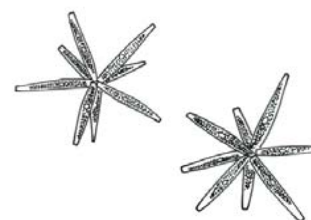
### 植物プランクトン第1優占種



***Phormidium tenue***  
(フォルミディウム)  
藍藻綱

糸状体は粘質物に包まれるがわかりにくい。細胞の幅は2.2 $\mu$ 、長さは長短があるが平均で5 $\mu$ ぐらい。

### 植物プランクトン第2優占種



***Actinastrum hantzschii***  
(アクチナスツルム)  
緑藻綱

藻体は、4、8個の細胞よりシノビウムを形成する。細胞は紡錘状で一端で互いに密着し放射状となる。細胞の端部は截形である。